

(仮称) コミュニティふらっと方南の整備に関する説明会

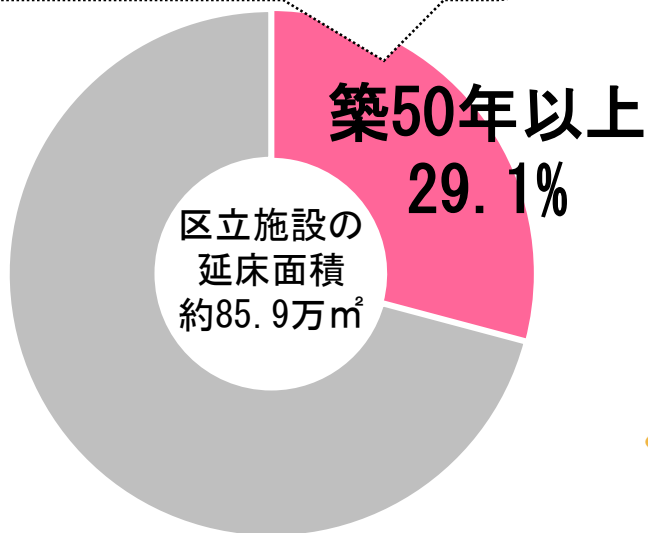
【説明会資料目次】

- | | | |
|---|------------------------|------------|
| 1 | 区立施設の再編整備の背景 | P. 1 |
| 2 | 方南地域における区立施設再編整備計画について | P. 2 ~ 7 |
| 3 | 「コミュニティふらっと」とはどんな施設か | P. 8 ~ 11 |
| 4 | (仮称) コミュニティふらっと方南の概要 | P. 12 ~ 17 |
| 5 | 今後のスケジュール | P. 18 |
| 6 | いただいている主なご意見と対応の考え方 | P. 19 |

1 区立施設の再編整備の背景

■区立施設に関する現在の状況（課題）

老朽化した建物が数多くあり、次々と更新時期を迎えます。

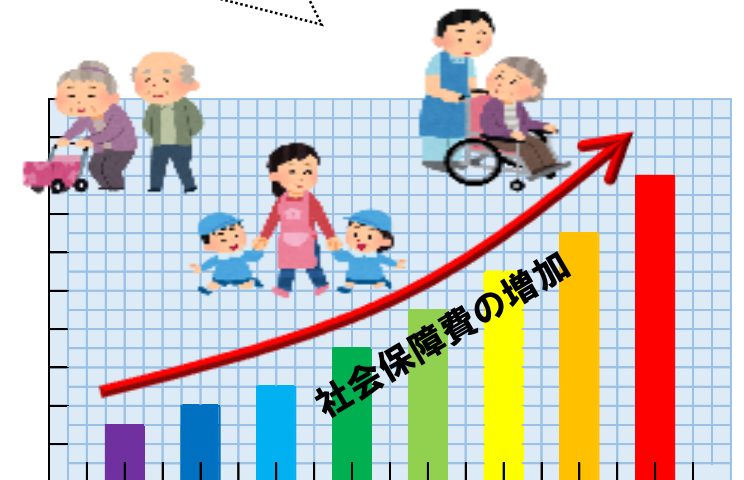


時代の変化に合わせてライフスタイルが変わり、施設に対するニーズも変わっています。

保育園や特別養護老人ホームの
需要の増加など



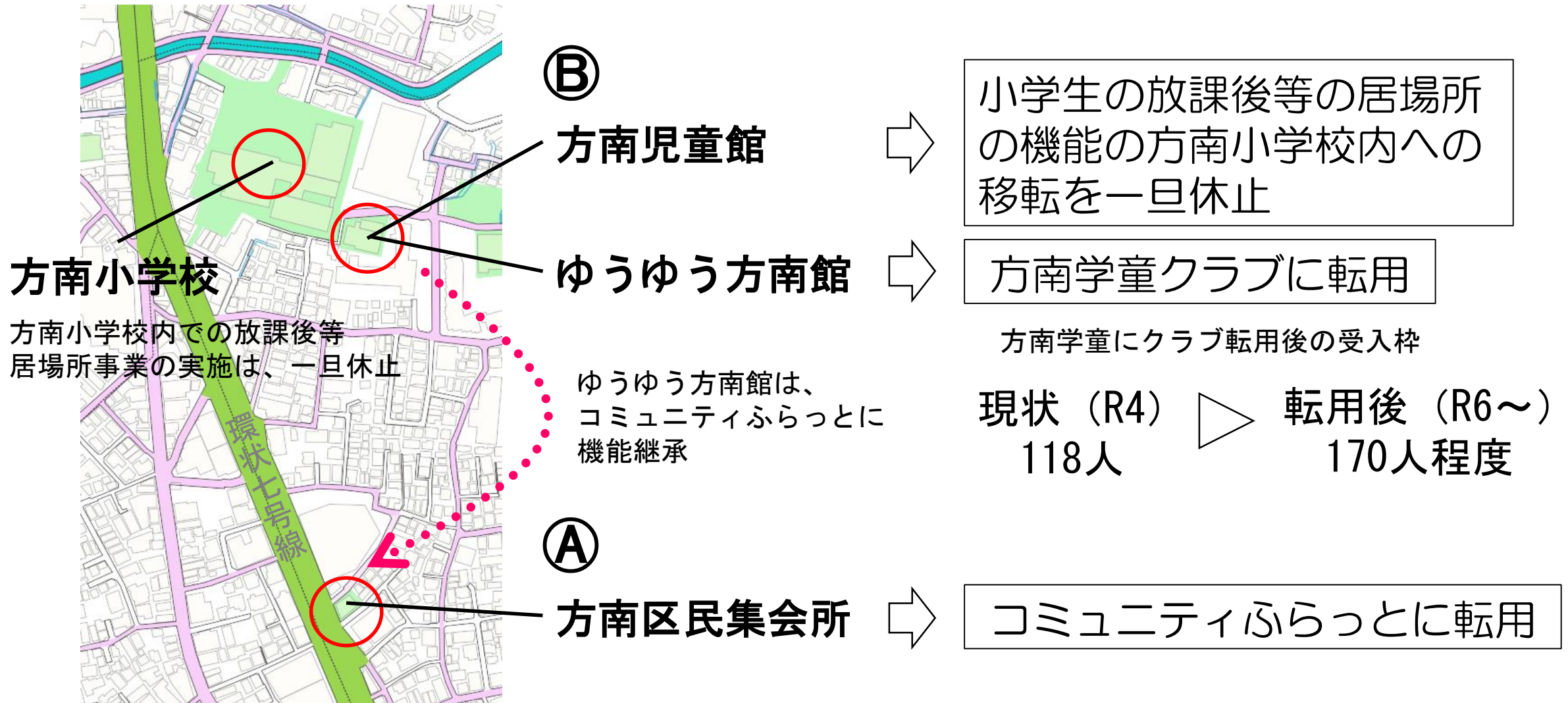
少子高齢化の進展による社会保障費の増加などにより、施設に使える予算には限りがあるため、全ての施設をそのまま維持することは困難です。



限られた予算の中で、次世代に大きな負担を押し付けることなく、将来にわたって必要な施設サービスを提供するため、施設の機能や役割を見直す、施設再編整備が必要です。

2 方南地域における区立施設再編整備計画について

(1) 取組の概要 ~ 令和3年度に策定した区立施設再編整備計画（第2期）の取組を一部修正して実施します。



<p>① 方南区民集会所を活用した （仮称）コミュニティふら っと方南の整備 （計画どおり実施）</p>	<p>○方南区民集会所を改修して、（仮称）コミュニティふらっと方南を整備し、令和6年1月に開設します。</p>
<p>② 機能継承後のゆうゆう方南 館スペースを活用した学童 クラブ育成室の拡充 （計画を一部修正して実施）</p>	<p>○ゆうゆう方南館は、（仮称）コミュニティふらっと方南に機能継承します。</p> <p>○ゆうゆう方南館のスペースを活用して、令和6年度から方南児童館の館内学童クラブの育成室を拡充します。</p> <p>○方南小学校で令和6年度からの実施を予定していた、小学生の放課後等居場所事業の取組については、一旦休止します。</p> <p>○方南児童館については当面存置し、これまでと同様に児童館と学童クラブの形態で運営していく考えです。</p>

(2) 取組を進める必要性について

① 方南小学校学区域における児童数の増加

■ 令和4年度の方南小学校学区域における児童数の状況

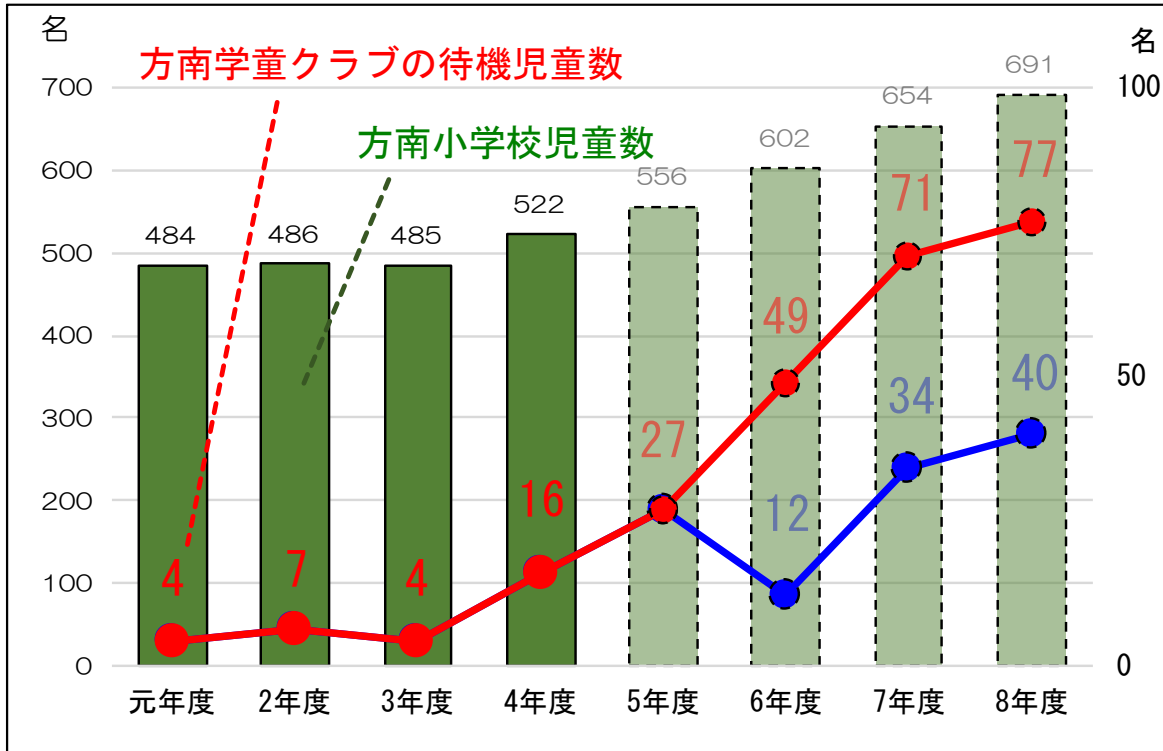
	通学区域別 住民登録数	方南小学校 児童数
11歳(6学年)	93	82
10歳(5学年)	84	75
9歳(4学年)	94	85
8歳(3学年)	102	89
7歳(2学年)	92	81
6歳(1学年)	122	110
5歳	128	
4歳	132	
3歳	148	
2歳	143	
1歳	145	
0歳	144	

○現在の6～11歳までの方南小学校の「通学区域別住民登録数」は、80～120人程度です。

○一方、今後、小学校へ入学することとなる0～5歳の「通学区域別住民登録数」は120～150人程度です。

○こうした状況の中で、今後、方南小学校の児童数及び、学童クラブ待機児童数は、次のように推移すると見込まれます。

■方南小学校児童数及び学童クラブ待機児童数の推移



※令和5年度以降は予測値です。

学童クラブを拡充しない場合、特に需要の高い低学年（1～2年生）も含め、待機児童が多く発生する恐れがあります。

（赤折れ線）

学童クラブを拡充した場合、全体の待機児童数も低く抑えることが可能となり、低学年の需要にも応えることができます。

（青折れ線）

○方南小学校の児童数は、今後、著しく増加することが予想されます。

○方南小学校の児童数増加に伴い、方南学童クラブの学童クラブの需要も急増することが予想されます。そのため、方南学童クラブの待機児童数は、今後、数十人規模で生じることが見込まれており、喫緊の大きな課題となっています。

② 方南学童クラブの待機児童対策

○方南学童クラブの待機児童対策を進めるためには、学童クラブ育成室となるスペースの確保が必要です。

○しかし、方南小学校は、児童の増加に伴い、現段階では小学校内で学童クラブを実施するだけのスペースを確保することができません。また、方南小学校の周辺にも、ゆうゆう方南館の他に活用できる施設がない状況です。

○このため、方南児童館・方南学童クラブと同じ建物のため学童クラブの運用がしやすいなど、学童クラブ育成室の確保に向けて最適な場所であることから、「ゆうゆう方南館」のスペースを活用した待機児童対策を講じていくことといたしました。

③ コミュニティふらっとの整備

○ゆうゆう方南館の機能を継承するための施設として、（仮称）コミュニティふらっと方南を整備することで、ゆうゆう方南館の機能をしっかりと継承していく考えです。具体的には、一部の部屋・時間帯に「高齢者団体優先枠」を設定し、優先的に申し込みができるようにします。（11ページ参照）

○施設規模などを踏まえると、ゆうゆう方南館周辺のエリアで、コミュニティふらっとの整備に活用するための区立施設としては、方南区民集会所が最適と考えています。

3 「コミュニティふらっと」とはどんな施設か

- 「コミュニティふらっと」とは、
「乳幼児親子を含む子どもから高齢者まで、誰もが身近な地域で気軽に利用でき、世代を超えて交流・つながりが生まれる新たな地域コミュニティ施設」です。
- 現在の計画では、区民集会所、区民会館、ゆうゆう館、機能移転後の児童館の転用等により、歩いていくことが出来る範囲に1箇所（区全体で30～40箇所）を目安に整備していくこととしています。

特徴①ラウンジの設置

- ・ 予約なしでだれでも（1人でも）利用することが出来るスペース
- ・ 打合せ、読書、勉強、飲食しながらのおしゃべりなど様々な利用が可能



(参考写真) コミュニティふらっと成田のラウンジ

特徴②多世代交流イベント・事業者の自主運営事業

- ・ 年2回の多世代交流イベントを開催
- ・ 事業者は、コミュニティふらっとを身近な地域におけるコミュニティ形成の拠点とするための講座・サロン等を実施



(参考写真) 左：コミュニティふらっと馬橋（自主事業）

(参考写真) 右：コミュニティふらっと東原（多世代交流イベント）

特徴③高齢者団体優先枠

- ・ ゆうゆう館を利用している団体の活動が継続できるよう、一部の部屋・時間帯には、高齢者団体の申込を優先的に受け付ける「高齢者団体優先枠」を設定
- ・ 1団体あたり、月に8枠（一体使用の場合は2枠という扱い）までは使用料免除
- ・ 「高齢者団体優先枠」の抽選は、年に2回、上半期（4月～9月）利用分と下半期（10月～翌年3月）利用分に分けて、各コミュニティふらっとの窓口で受付

	午前 (9時～12時)	延長	午後1 (13時～15時)	延長	午後2 (16時～18時)	延長	夜間 (19時～21時)
部屋A							
部屋B	高齢者優先枠	高齢者優先枠	高齢者優先枠	高齢者優先枠	高齢者優先枠	高齢者優先枠	高齢者優先枠
部屋C		高齢者優先枠					
部屋D							

埋まらなかった枠は、一般利用の枠になります。

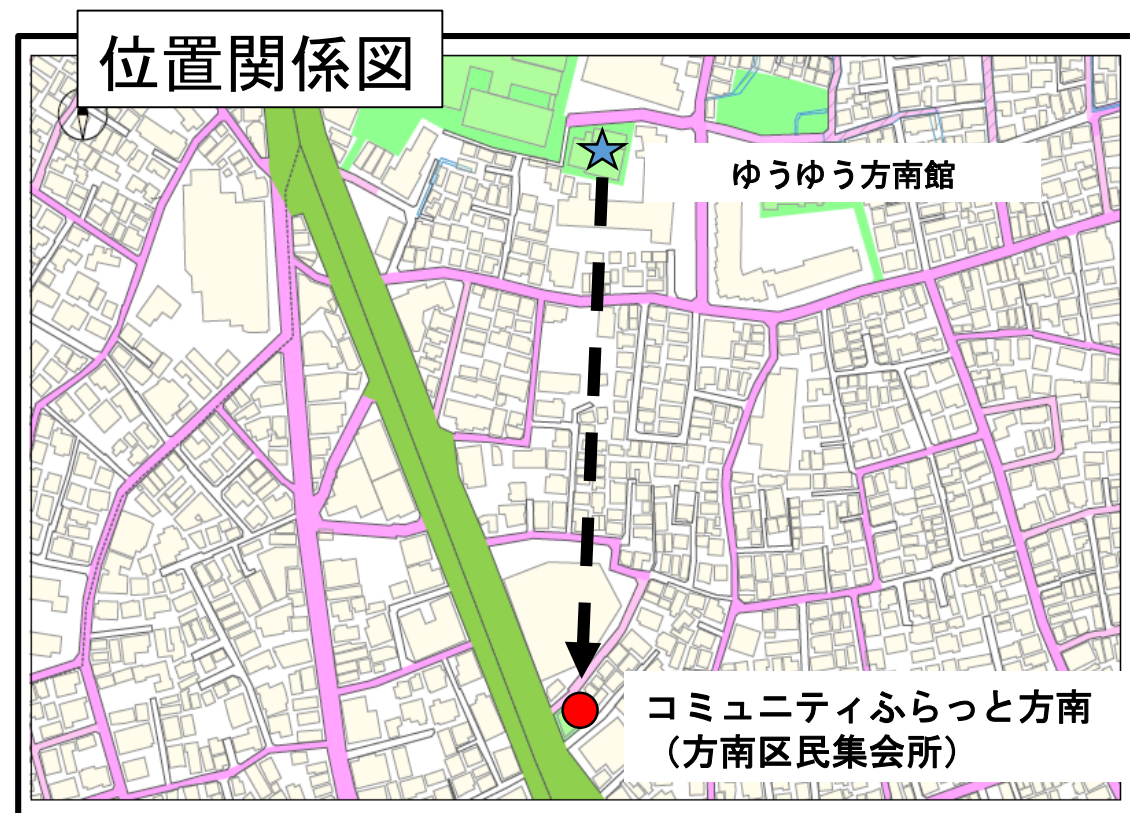
※詳しい手続き(団体の登録方法や抽選の申込方法等)については、申込開始時期が近くなり次第、改めてご案内する予定です。

4 (仮称) コミュニティふらっと方南の概要

名称：(仮称) コミュニティふらっと方南
開設日：令和6年1月5日(予定)
階数：地下1階/地上3階建て
延床面積：608.88㎡
貸出部屋：集会室4室、多目的室1室
開館時間：午前9時から午後9時
休館日：第1・3水曜、12/28～1/4
※休館日は予定

◎コミュニティふらっと方南には、方南区民集会所及びゆうゆう方南館を機能継承します。

◎引き続き選挙の期日前投票所となる予定。



ゆうゆう方南館の利用率（令和元年度）

部屋名	面積	午前 (9時～12時)	午後 (13時～17時)	夜間 (18時～21時)
洋室	38.4㎡	92%	88%	36%
和室	26.0㎡	85%	79%	30%

【ゆうゆう館の利用傾向】

- ・ 午前と午後の利用が多い。
- ・ 洋室・和室は一体使用されることが多い。

【利用枠の考え方】

- ・ ゆうゆう館の午後枠は4時間1コマだが、コミュニティふらっとでは2時間2コマとして扱う。
※前延長をつけた場合、1コマで最長2時間45分の利用が可能
⇒ より多くの団体が施設を利用することが可能となる。

方南区民集会所の利用率（令和元年度）

部屋名	面積	午前 (9時～12時)	午後① (13時～15時)	午後② (16時～18時)	夜間 (19時～21時)
第1集会室	34.57㎡	47%	63%	58%	47%
第2集会室	41.51㎡	17%	45%	48%	41%
第3集会室	19.08㎡	47%	84%	65%	43%
和室 (→第4集会室)	15畳	35%	53%	28%	20%
多目的ルーム	70.62㎡	60%	59%	61%	61%

【(仮称)コミュニティふらっと方南の運用】

- ・ 第2集会室と第4集会室を中心に高齢者団体優先枠を設定
- ・ 一定の部屋の広さが必要な高齢者団体は、第1・2集会室の一体使用も可能。

改修のポイント：和室の洋室化と内装リニューアル

◎3階「和室」を「第4集会室」に変更

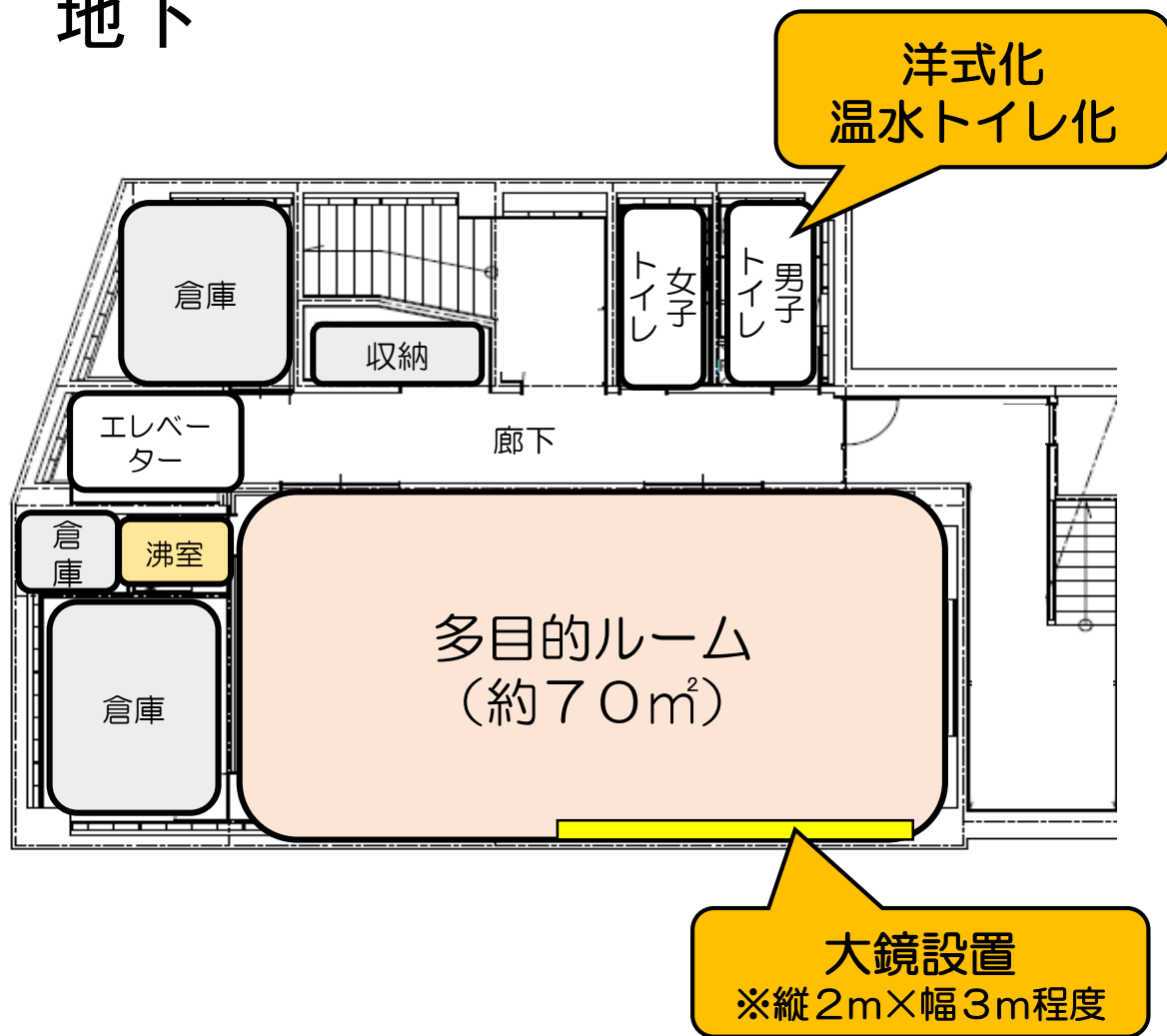
→より幅広い用途で利用できるように洋室化を行う。

その他、床・壁の刷新、パントリーの交換、一部の集会室への鏡の設置、トイレへのベビーキープ、ユニバーサルベッド及び緊急呼び出しボタンの設置など、施設のリニューアルを行う予定です。

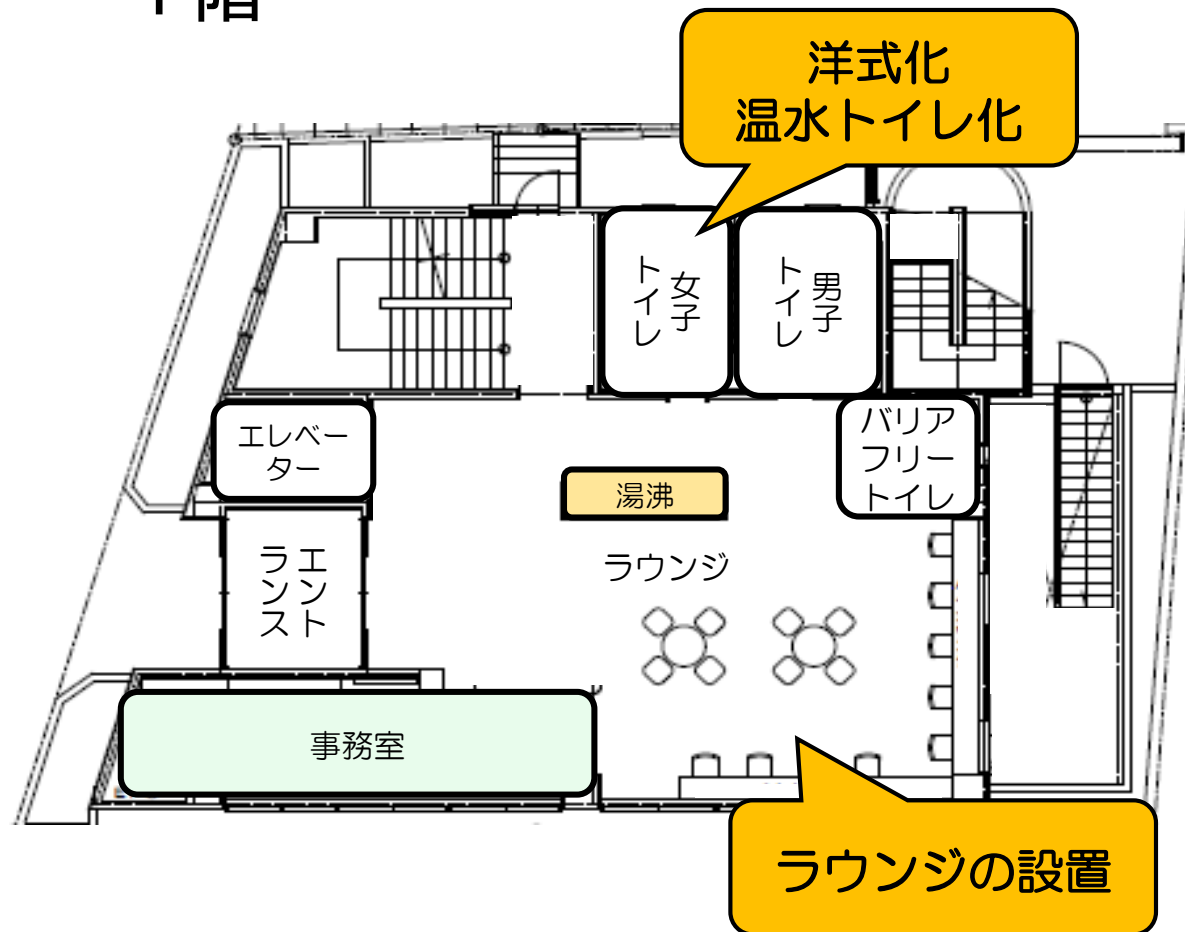
運用のポイント：多目的ルームの充実

◎新たに大鏡（既存鏡の2倍程度の幅）を設置するとともに、体育・音楽的利用及び集会利用等でも利用可能とする。

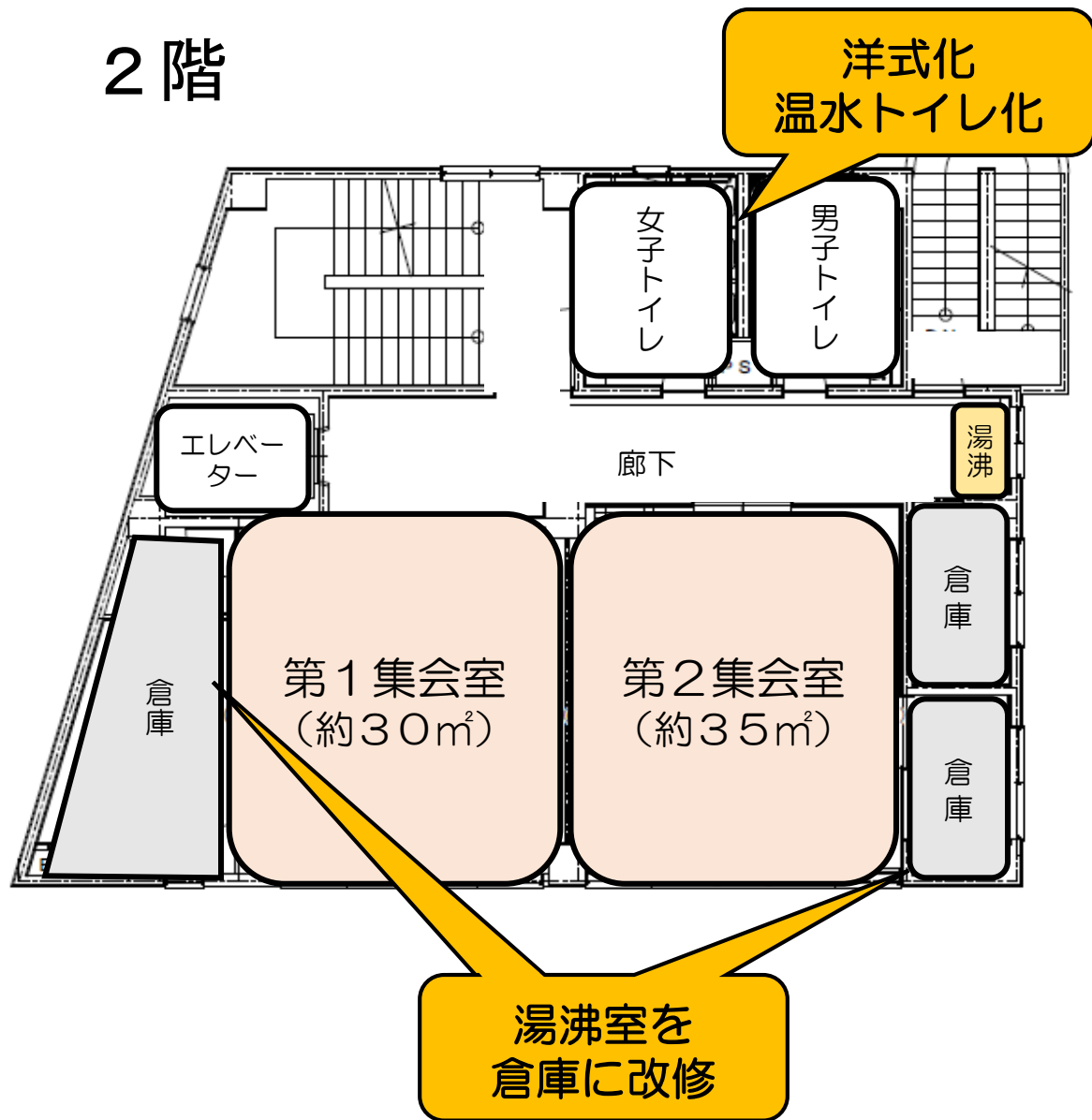
地下



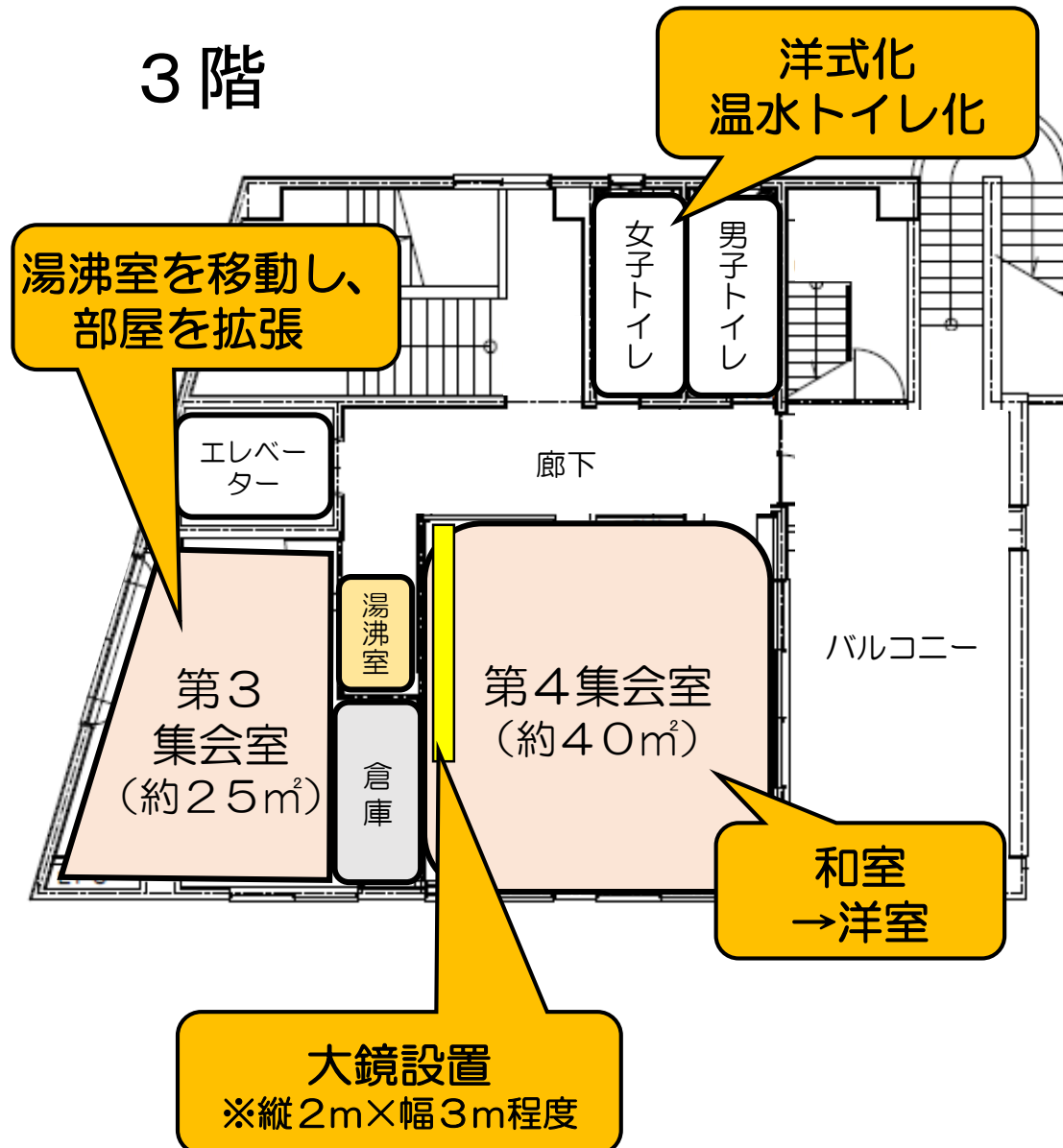
1階



2階

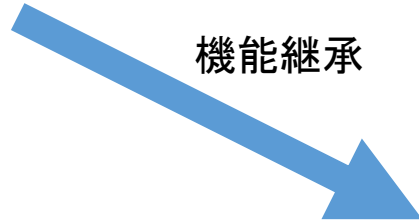


3階



各施設の再編後の利用想定について

ゆうゆう方南館
洋室
和室



(仮称) コミュニティふらっと方南	集約される室場
第1集会室	①区民集会所 第1集会室 ②区民集会所 和室
第2集会室 ※高齢者団体優先枠	①区民集会所 第2集会室 ②ゆうゆう館
第3集会室	区民集会所 第3集会室
第4集会室 ※高齢者団体優先枠	ゆうゆう館
多目的ルーム	区民集会所 多目的ルーム

方南区民集会所
第1集会室
第2集会室
第3集会室
和室
多目的ルーム



5 今後のスケジュール

年	令和5年												令和6年				
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5
方南区民集会所	運営		廃止	改修工事 ・ 開設準備									コミュニティふらっと 開設 ・ 運営				
ゆうゆう方南館	運営										廃止	改修工事		建物全体を 児童館・ 学童クラブ として運営			
方南児童館・ 方南学童 クラブ	運営										児童館休館 ・ 開設準備						

◎ゆうゆう方南館廃止後は、近隣のゆうゆう館またはコミュニティふらっと永福のご利用をお願いいたします。
その他、料金免除のない通常利用でよろしければ、近隣の地域区民センター、方南会館等をご利用ください。

6 いただいている主なご意見と対応の考え方

和室を
残してほしい

より幅広い用途でご利用いただけるよう、和室は洋室化する予定ですが、和室での活動を継続できるように、畳マット（6畳分程度）を用意する考えです。

マッサージ機を
置いてほしい

マッサージ機を常設するのではなく、それらの健康増進器具を活用した講座の開催などについて、検討していきます。

部屋に大きな鏡を
つけてほしい

多目的室及び第4集会室には、壁付けの鏡（縦2m×幅3m程度）を設置する予定です。

ゆうゆう館で使って
いた備品を置かせて
ほしい

現在利用している活動備品（輪投げ、麻雀セット等）は、継続してご利用いただけるように存置します。

（ゆうゆう館利用者の方から）今より活動日を増やしたい。新たに団体をつくりたい。

コミュニティふらっと方南では、一日に3～4団体が活動できるように高齢者団体優先枠を設定する予定です。

音の出る活動をさ
せてほしい。

窓の二重サッシ化など、防音のための改修を行う考えです。